



2011年3月17日

日本板硝子株式会社

チリ連結子会社の生産再開について

当社グループの南米チリ所在連結子会社ヴィドリオス・リルケン社(Vidrios Lirquen)がこの度、生産を再開しましたので、以下の通りお知らせいたします。

同社は、昨年2月のチリ地震以来休止していましたコンセプション地区のフロート窯（建築用）を、12ヶ月間超の休止を経てこの度再稼動しました。工事期間中は、親会社各社の他地域の拠点から製品をチリ市場に出荷・供給していました。また休止期間中、従業員（約280人）は他部署に配置しておりました。

この度の再稼動により、地元顧客の皆様に対しまして、地元生産によるフルラインナップの商品を提供してまいります。

補足：

ヴィドリオス・リルケン社(Vidrios Lirquen)は当社グループ（出資比率：26%）を含めて3社による合併会社です。当社グループとサンゴバン社（フランス）が51：49の比率で出資する現地子会社が、現地パートナーInversiones Pathfinder社との間で51：49で同社に出資しています。同社はフロート窯1基（今回再稼動）と小規模の加工拠点と営業拠点を保有しています。

【お問い合わせ先】

日本板硝子株式会社 広報・IR部 TEL：03-5443-9477

以上

日本板硝子株式会社 広報・IR部

〒108-6321 東京都港区三田 3-5-27

電話：03-5443-9477 FAX：03-5443-9543